

全 都 清 第 7 2 号

平 成 2 3 年 7 月 1 1 日

関 係 各 位

社団法人 全国都市清掃会議

会 長 林 文 子



**第33回全国都市清掃研究・事例発表会の
開催および論文募集について (ご案内)**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当会議の運営につきまして日頃から格別のご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、(社)全国都市清掃会議では平成23年度事業の一環として、第33回全国都市清掃研究・事例発表会を開催いたします。

この研究・事例発表会は、大きな転換期にある廃棄物行政の中で、廃棄物処理の第一線で諸問題の解決、新たな処理技術への対応等に取り組んでおられる職員を初めとして、多くの廃棄物処理事業に従事している関係機関及び企業の方々の日頃の業務の成果を発表し、また広く関係者相互の情報交換を行い、もって事業の円滑・効率的な執行に資することを目的として実施するものです。

本年3月に発生した東日本大震災は、東北地方・関東地方に甚大な被害をもたらしましたが、過去の地震被害と大きく性格を異にする点は、被災地のみならず日本全体の問題として、環境やライフスタイルについて見直しを迫られたことだと考えます。数年前始まったクールビズもスーパークールビズとなり、また省エネ家電の一層の推進や昔ながらの涼のとり方が脚光を浴びるなど、今ほど環境問題が関心を集め、身近に感じられる時はないと言えるかもしれません。こうした社会背景の中で、廃棄物問題と環境問題はさらに密接な関係になってきています。

全国都市清掃研究・事例発表会では、現場の実践を通して取り組まれている廃棄物処理技術に係る研究や、循環型社会システムの構築に向けた新たな政策的な取り組み事例や政策具体化のプロセスや反響も含めて、広く発表いただきたいと考えております。

つきましては、会員並びに関係各位におかれましては、積極的に本趣旨にご賛同いただき、発表者としてご応募をいただけますよう、関係職員等の皆様への周知と合わせてよろしくお願い申し上げます。

敬 具